

ニッセンケンがテクノサイエンス社と業務提携 ～化学物質から廃水まで、ZDHC へのトータルな対応が可能に～

繊維の安全証明「エコテックス®」の国内唯一の認証機関である一般財団法人ニッセンケン品質評価センター（本部：東京都台東区蔵前、理事長：駒田展大、以下ニッセンケン）は、この度、総合化学分析事業を手掛ける株式会社テクノサイエンス（本社：滋賀県守山市、代表取締役：山本康人）と、有害化学物質の環境排出ゼロを目指す有志企業連合である ZDHC の認定試験における業務提携を致しました。

ニッセンケンは ZDHC で規制される繊維製品の製造時に使用される化学薬剤に関し、テクノサイエンス社は染色加工場などから排出される廃水・スラッジ（汚泥）に関して、それぞれの分析試験・合否判定・証明書発行業務が対応可能な国内唯一の ZDHC 認定試験機関となっており、両社が提携することで、ZDHC への一貫した対応が日本でも可能となります。

— 業務提携 概要 —

企業名：一般財団法人ニッセンケン品質評価センター



本部：東京都台東区蔵前 2-16-11

設立：1948 年 代表：理事長 駒田展大

主な業務内容：繊維関連製品の試験・検品・コンサルティング、エコテックス®認証業務 等

ZDHC ケミカルモジュール認定試験機関 登録日：2020 年 1 月 15 日



株式会社テクノサイエンス



本社：滋賀県守山市水保町 2477 番地

設立：1995 年 代表：代表取締役 山本 康人

主な業務内容：環境調査・分析をはじめとする、総合分析業務 等

ZDHC 廃水モジュール認定試験機関 登録日：2020 年 7 月 13 日



業務提携 締結日：2020 年 10 月 6 日

目的：ZDHCにおいて行う input（化学薬剤の評価）及び output（工場等の廃水処理評価）の分析試験・証明業務を円滑に遂行し、国内の繊維業界を中心とした環境への対策を促進する

内容：顧客依頼に応じた相互ラボの紹介（無償）、ZDHC および環境対策に関する業界内外への啓発活動の協力

製造過程で化学薬剤を多く使用するアパレル・フットウェア業界に対し、環境負荷低減への要請が急速に高まる中、ZDHC 適合確認の際に必要な化学薬剤や廃水等は海外輸送が困難なため、認定ラボのない国内では対応しきれない現状がありました。しかし、この度のニッセンケンとテクノサイエンス社の提携により、化学薬剤メーカーや染色加工場の ZDHC 適合証明をはじめ、サプライチェーン全体で環境に与えるインパクト低減へと取り組む国内の各ブランド・企業への包括的な対応が可能となりました。世界標準での社会的責任を果たそうとされる各社の取り組みを、継続的にサポートしてまいります。

各社の ZDHC 認定業務内容

主に、ニッセンケンが化学薬剤を生産する化学メーカー、テクノサイエンス社は多量の廃水を伴う染色加工場における安全性が ZDHC 基準をクリアしているかの確認をし、ZDHC ゲートウェイ※1 への登録をサポートします。また、その他アパレルやフットウェア等の生産に関わる企業各社の製品や廃水に関する安全性の確認・アドバイスも行い、サプライチェーン全体での品質管理向上を広くサポートすることが可能となります。



ニッセンケン

【ZDHC-MRSL (化学薬剤) 認定試験機関】



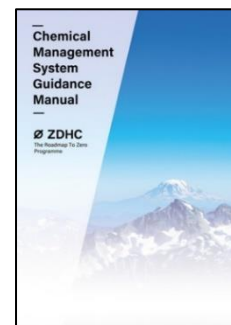
認定内容: 使用化学薬剤の評価

ZDHC ゲートウェイの化学薬剤に関するケミカルモジュール・MRSL※2 への適合を評価
 対応業務: Input 部分である ZDHC-MRSL 対象物質の分析、評価、適合証明書発行業務
 認定業務開始時期: 2020 年 4 月～

主な対象企業: 化学薬剤メーカー (ブランド・サプライチェーン各社の確認試験・アドバイス等対応)

認定レベル: ZDHC ゲートウェイ・ケミカルモジュール-MRSL 適合レベル1

*「エコテックス®エコパスポート」認証で、レベル 2・3 への適合が証明可能



テクノサイエンス

【ZDHC-Wastewater (廃水) 認定試験機関】



認定内容: 加工場の廃水・スラッジの評価

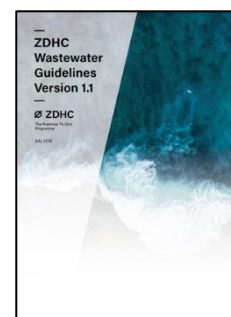
ZDHC ゲートウェイの廃水・スラッジ(汚泥)に関する廃水モジュールへの適合を評価
 対応業務: Output 部分である Wastewater 対象項目の分析、評価、適合証明書発行業務
 ※使用化学薬剤の確認・廃水やスラッジの品質検査・(約 230 項目のチェック) 等

認定業務開始時期: 2020 年 11 月～

主な対象企業: 染色加工場 (ブランド・サプライチェーン各社の確認試験・アドバイス等対応)

認定レベル: ZDHC ゲートウェイ・廃水モジュール

*「エコテックス®STeP」認証における廃水チェックと連動、相互の確認項目の削減が可能



※1 ZDHC ゲートウェイ: <https://www.roadmaptozero.com/gateway/>

ZDHC のガイドラインに適合したデータを開示できるプラットフォーム。

ZDHC ゲートウェイの中に、化学薬剤に関する「ケミカルモジュール」や廃水に関する「廃水モジュール」が存在する。

※2 MRSL : [Manufacturing Restricted Substances List](#)

衣料品、皮革、履物の繊維や部品を製造する工程での意図的使用の禁止を求めている化学物資のリスト≡製造時規制物質
 Ver.1.1 から 2.0 に変更、より規制物質が増え厳しい基準となっている。

ZDHC (Zero Discharge of Hazardous Chemicals) について

近年世界で強く求められている環境配慮に向けた一つの施策である ZDHC は、エコテックス®が展開する化学薬剤の安全証明である「エコパスポート」や、安全・環境・人権に関して持続可能な工場・企業の証となる「STeP (ステップ)」との連動をはじめ、繊維業界における有害化学物質の使用・排出に関する安全指標として多方面での活用が広がっています。



ZDHC とは: 有害化学物質ゼロ排出 <https://www.roadmaptozero.com/>

2011年・オランダのアムステルダムに設立された、有害化学物質の環境排出ゼロを目指す国際環境NGO・国際環境NGO (非政府組織)

背景 : 環境汚染や人体への被害の原因となっていた、アパレル・靴業界でのサプライチェーンにおける有害化学物質排出への対策を打ち出す。

ミッション : サプライチェーンにおける有害化学物質排出をゼロに近づけることで、消費者・従業員・自然環境を保護し、人々の生活や環境を向上させる。

プログラム : 化学物質の使用 (input)、生産工程 (process)、廃水・スラッジ等の排出 (output) に分けて管理・確認
※input: ケミカルモジュールの適合、process: 現状ガイドラインのみ存在、output: 廃水モジュールの適合 で確認

加盟企業・団体 : アディダス、ナイキ、プーマ、ファーストリテイリング、H&M、Inditex、OEKO-TEX®国際共同体 等
アパレルブランド・メーカー・試験機関・業界団体

本件に関するお問合せ先

一般財団法人ニッセンケン品質評価センター エコテックス®事業所

〒111-0051 東京都台東区蔵前 2-16-11 6階

Tel: 03-5809-2810 oeke-tex@nissenken.or.jp

ニッセンケン公式サイト <https://nissenken.or.jp/> エコテックス®日本公式サイト <https://oeke-tex-japan.com/>

株式会社テクノサイエンス

〒524-0102 滋賀県守山市水保町 2477 番地

TEL: 077-584-3003 info@techno-science.jp

公式サイト <https://www.techno-science.jp/>